

= 『モーセの召命』(出エジプト 3:1-10) =

☆燃え尽きない柴の火とは・・・(神の) 臨在・聖別・献身

☆聖別・・・ エクソダスはモーセから始まった(聖別)

エクソダスとは・・・

- 世(エジプト)からの脱出
- 罪と死からの贖い(過越)
- 死からのよみがえり、バプテスマ(紅海) コリント 10:2

火と聖別・・・

マラキ 3:2,3 ペテロ 1:7 コリント 3:13-15

火は永遠に残るものと滅びる(死)ものを分けるもの(線引き)

聖書の線引き

永遠と死 / 固い食物と乳 コリント 3:1-3 ヘブル 5:11-14 / 天と地上 ヨハネ 3:11,12 / 命と死 創世記 3:24 / 霊と肉,目に見えるものと見えないもの,旧創造と新創造, 神の国と世

線を中心に十字架の死とよみがえりがある

=燃え尽きない炎の境界線 「この線の向こうに入るのか入らないのか」

☆臨在・・・ 炎をもって臨在 →モーセと共にパロへ →(幕屋の内に)イスラエルと共に

- イスラエル 民族としての選び
→異邦人が連なって行く 出エジプト 12:37,38
→エクソダス
- エクレシア イエスを信じる者という選び ルカ 16:16 (ヨハネの言葉からもルカ 3:7-9
ルカ 3:15-17)
→エクレシアの拡大(命によってキリストのからだに)
→エクソダス(世から神の国へ)

☆献身

使徒行伝の聖霊傾注(使徒2章)

- ・エクレシアの誕生
- ・神の御言葉と権威(杖) エクソダスに必要なものをモーセはこの炎の中で受けた
→困難を超越、死(殉教)を超越

証人となった→殉教者 使徒 1:8

靴を脱ぐ=奴隷(デューロス) ローマ 1:1 ヤコブ 1:1

「わたしに近づくためにいのちをかける者は、いったいだれなのか。」(エレミヤ 30:21,22)